

宿毛工業高校にて出前授業を開催

- 建設業における「技術者の高齢化」「若者離れ」「地元離れ」等、建設業の人材不足は深刻な問題です
- 中村河川国道事務所では、高知県建設業協会（幡多支部連合会）と協力し、幡多地区における建設業界の将来を担う若者育成の一環として高知県立宿毛工業高校の学生を対象に出前授業を開催しました

開催日時：令和4年10月11日（火） 9:00～12:45

開催場所：高知県立宿毛工業高校

参加者：建設科土木専攻 2年生（20名）

内 容：出前授業

- ・地元へのこころ

 - ICT施工について（建設業協会）

- ・業務概要・職員の業務について
（中村河川国道事務所）

 - VRゴーグルによる現場疑似体験

 - レーザースキャナ測量

 - ドローン・ICT建設機械操縦



宿毛工業での出前授業の状況

宿毛工業高校にて出前授業を開催



【参加者の声】

- ・重機の操縦に興味があり、体験できて良かった。他の重機も操縦してみたい。（ICT建設機械操縦）
- ・広い場所で上空高くまで飛ばすことができ、平田地区を見られて良かった。（ドローン操縦）
- ・自分の地元をより良くしてくれている人がいることを知れた。
- ・いつも使用している機械とは違い、ハイテクで先進的な機械を体験できた。
- ・実際に働く人の話が聞けて、良い経験となった。